

# どうなる AI?

人工知能の未来 7

昨年12月、富国生命保険相互会社（フコク生命）は、給付金などの支払い査定業務にIBM社製のAIを導入し、業務処理負担を30%削減すると発表した。この一見地味なニュースに、国内はもちろん、海外メディアも飛びついた。削減される対象が査定部門で働く労働者だったからだ。英国のBBC放送（WEB版）は「人間が機械によって仕事から追い払われ

る未来をSFは長い間想像してきたが、それが現実となった」と報じた。フコク生命が同部門にAIを導入したのは今年1月。保険給付の請求時に契約者から送られてくる診断書を自動で読み取り、病名、災害、手術などの記載をコード化していくのがAIの仕事だ。同社の保険査定は1日500〜600件。1件の査定にこれまで12人が関わっていたが、AI導入後は6人での処理が可能になったという。その結果、約1300人いた査定担当者の25%にあたる34人の有期社員が削減された。

AI導入について「雇用削減ありきではない」というのがAIの仕事を担当する英オックスフォード大学の調査では、保険事務は最も代替率が高い仕事の一つ。AIによる自動化率は99%と推計されている。

同社では、契約者からの苦情分析・対応にもAIを導入済み。今後は支払い査定・検証作業にもAI活用を広げる予定だ。もちろん他の保険会社でも同様の動きが進む。ちなみにAIと雇用に関する英オックスフォード大学の調査では、保険事務は最も代替率が高い仕事の一つ。AIによる自動化率は99%と推計されている。

と同社広報部は説明する。しかし、AI導入で見込まれる経費削減は決して小さくない。契約満了に約2億円が必要だが年間経費は1500万円程度だ。

私は今、「アインシュタイン病」の初期で、「相対性理論」の素人向きの本を読んでいるが、3次元までは理解できて、時間の座標が加わるも、手に負えない。アインシュタインは人類史上の天才学者だが、それとは別に、あらゆる異業種、異分野の人を魅了する人間である。髪や身なりに無関心な風貌を捉えて、アインシュタインと仇名される人が

と組む、今度の衆院選では自民党と手を結んでいる公明党と対決する構図になる。公明党（創価学会）のいい加減さもさることながら、小池のデータラマキはそれを上回る言わなければならない。大体、いまになって原発ゼロを主張しているが、わずか6年前、東日本大震災による東京電力福島原発の大惨事が起こった時でも、その直後に、小池は自民党の総務会長として原発再稼働のロードマップを早くつくらなければならないと強調していた。こんな小池

「壊憲」で安倍と通底  
安倍晋三の改憲は、憲法の原理そのものを壊す「壊憲」であり、この点では安倍と小池の間に違いはない。

私はこれまで、安部法制反対デモの中で掲げられた「自民党に天罰を！公明党に仏罰を！」とい

うスローガンを私たちの合言葉にしようと思ってきました。そして「維新には神罰を！」と付け加えてきたのだが、今度はそれに「希望の党には絶望を！」と追加しなければならぬ。

旧自由主義の推進者の竹中がいろいろ言っている。「自己責任」を言いたがる者は「敵」だと思っ

「安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名」

## 削減された有期社員

(続く)

希望の党を否定させた小池百合子は、日本新党に始まって、新進党、自由党、保守党、そして自民党と、これまで五つの党を渡り歩いてきた。「オレはいま、どこの党かと秘書に聞き」という川柳があるが、小池は順番を間違えずに所属した政党を言えるだろうか。

「壊憲」で安倍と通底  
安倍晋三の改憲は、憲法の原理そのものを壊す「壊憲」であり、この点では安倍と小池の間に違いはない。

私はこれまで、安部法制反対デモの中で掲げられた「自民党に天罰を！公明党に仏罰を！」とい

うスローガンを私たちの合言葉にしようと思ってきました。そして「維新には神罰を！」と付け加えてきたのだが、今度はそれに「希望の党には絶望を！」と追加しなければならぬ。

追加工文した。

2冊では足りないかもしれない。

(西淀川区 篠部正夫)

追加工文した。

2冊では足りないかもしれない。

(西淀川区 篠部正夫)